

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費 (1) 子どものための京都式少人数教育推進費		新規・ 継続の別		継 続							
	国 庫	起 債	その他	一般財源								
予算額	3,798,359千円		1,049,465	—	—	2,748,894						
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目 的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。</p> <p>2 内 容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費（3,525,966千円） ○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となる教員を配置 ○配置した定数を活用し、市町（組合）教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて以下から選択して実施</p> <table border="1" data-bbox="454 1041 1428 1249"> <tr> <td>少人数授業</td> <td>児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開</td> </tr> <tr> <td>チームティーチング</td> <td>学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開</td> </tr> <tr> <td>少人数学級</td> <td>市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制</td> </tr> </table> <p>○中学校少人数教育推進費として、以下が可能となる教員を配置 ・全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ・英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実</p> <p>(2) 小学校低学年指導充実費（272,393千円） ○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用</p>						少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開	チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開	少人数学級	市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制
	少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開										
チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開											
少人数学級	市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制											
担当課名	教職員人事課 人事係 学校教育課 指導第1係		電話番号		075-414-5799 075-414-5833							